

2026年1月吉日
株式会社工進

【イベント出展報告】

「長岡京市防災フェスタ」に出展いたしました！

2026年1月18日（日）に京都府長岡京市の市民ひろば・長岡中学校で開催された『長岡京市 防災フェスタ SYU』に出展いたしました。このイベントは私たち市民が防災に関して「知っている」知識を増やし、防災を「楽しい」「簡単」「取り組みたい」と身近なものと感じるための市民参加型のイベントです。工進が取り組む防災分野の活動や商品についてご紹介させていただきました。

近年、地震・台風・豪雨などの自然災害が頻発しており、私たち市民が防災意識を高めることが求められています。このイベントではがれきからの救出訓練、はしご車による救出訓練、起震車での地震体験、濃煙からの脱出体験、陸上自衛隊の皆さんによるカレーの炊き出しなど、日ごろ見学や経験できないイベントが盛りだくさんでした。



工進はポータブル電源・発電機の実演を行い、停電時に電気を備える安心について紹介させていただきました。



また、防災に関するお役立ち情報を発信している工進の Instagram のフォローで“お菓子つかみ”ができるコーナーでは、多くのお子様にチャレンジいただきました！



←みんないっぱい
とれるかな？

多くの方にご参加いただき
ありがとうございました！→



■展示内容

◎ポータブル電源

停電時の備えとして関心が高く、多くのご家族から質問をいただきました。

ポータブル電源の認知度も高まっており、充電時間や使用できる家電など様々なご質問をいただきました。

一方、小型の容量では物足りないという方もいらっしゃり、停電が長引いたときに、電気が途切れることに不安を感じられているようでした。



◎発電機（カセットガス式・ガソリン式）

2900Wクラスの発電機があれば、携帯やパソコンはもちろん、ライトやポットも同時に使用することができます。

防災ボランティアの方からは、停電時に冷蔵庫・冷凍庫が使えないことが一番困る、と伺いました。郊外では特に自宅で多くの食料保管をしていることが多いからだそうです。



■様々なイベント

はしご車での救出訓練→

がれきからの救出訓練↓



■さいごに

地域の皆様にたくさんご来場いただき、防災を楽しく学んでいただくことができました。近年、防災の備えとして水や食料などを備えることは、当たり前になってきましたが、次のステップとして“電気を備える”ことを意識される方が増えていけばよいなと感じました。

今回のように多くの方がご来場されるイベントで、まず「防災」に興味をもっていただき、「防災」のことを知ってもらって、「防災商品」に触れる機会をもっていただくことが大切だと感じました。

工進は今後も、災害時に「本当に役立つ」情報発信を追求し、皆様の防災への取り組みを支えてまいります。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。

【工進お問合せ先】

株式会社 工進 広報部門

電話 : 075-954-6111 / FAX : 075-952-1905

メール : kouho@koshin-ltd.co.jp